

1 部

学習サポート

各種申込締切について

『試験・スクーリング情報ブック』にてご確認ください。

- ・学年暦→p. 4～5 ・通信教育部カレンダー→p. 15～17
- ・演習・実習科目関連締切等
社福→p. 25～28 精保→p. 29～30

【重要】2025年度4月以降の冊子版の副教材について

『試験・スクーリング情報ブック2024』 p. 18で既報の通り、冊子版の『レポート課題集A・B・C』『試験・スクーリング情報ブック』『With』は2024年度（2024年3月）をもって印刷物での配付を終了いたします。その後につきましては、通信教育部ホームページにて閲覧していただく形を予定しております。

幼保特例講座の延長に伴う対応について

令和6年6月に本特例制度にあたり2030年度までの延長が通知されました。これに伴い、本学における「幼保特例講座」を延長して開講させていただきます。詳細は本冊子6部「ご案内」 p. 41を必ずご確認ください。

文章のもつ秘めたる力

教員 MESSAGE

福祉心理学科長・教授 三谷 聖也

仙台駅前の大型書店に小学1年生の息子と一緒に漢字ドリルを探しに行きました。息子は「ポケモンずかんどリル 小学1年生 かん字」という、ポケモンのキャラクターの表紙が可愛いドリルを見つけ、「これがいい」と私の顔を見上げました。私はドリルを手に取り、どれどれとページを捲ってみました。キャラクターものなので子ども騙しに違いないと高を括っていたのですが、ふと目にした巻頭言の文章に目がとまりました。漢字の研究者として名を馳せる京都大学名誉教授阿辻哲次氏が寄稿しています。タイトルは「なぜ、かん字を、学ぶのか」。小学一年生向けに文字を習う理由を丁寧に説明しているとは驚きです。そもそも文字を学ぶ理由なんて、当たり前過ぎて考えたこともなかったなあ、そんなことをぼんやり思いながら、文章を読んでみました。

きみが はなす ことばは、どんなに ^{おお}大きな ^だこえを 出しても、と
おい ところに いる ^{ひと}人には きこえません。また きみの ことばは
^{ひと}むかしの人にも ^{ひと}みらいの人にも とどきません。

でも かみの ^{うえ}上に ^{もじ}文字を かいたら とおくの^{ひと}人にも ^{ひと}みらいの
人にも なにかを つたえる ことが できます。

(中略)

わたしたちは かこに かかれた ことばで ^{ひと}むかしの人の ちえを
しり、わたしたちが かく ことばで ちえを みらいに つたえます。

^{もじ}文字は、じかんと、^{くう}空かんを、じゆうに いききする 「のりもの」で
あり わたしたちも それを ^{じょうず}上手に つかっていかねば なりません。

正直、胸が熱くなりました。漢字ドリルが陳列されている児童向け参考書コーナーで、大の大人が立ち読みをし、目頭を押さえている姿を、誰が想像することができたでしょうか。「やっぱり高いからだめ？」不安そうな息子の声が、私を現実に戻してくれました。ドリルにしては少々値が張るものでしたが、その価値は十分あると判断し、会計待ちの列に並びました。

文章にまつわる話をもう一つ、私の専門分野から紹介します。私の専門は臨床心理学です。臨床心理学の中でも、私は近年ナラティブセラピーに注目しています。通常のカウンセリングでは「話し言葉」を用いてやり取りしますが、ナラティブセラピーは「書き言葉」を臨床に生かす点がユニークです。開発者のホワイトとエプストン（1990）によれば、私たちの人生には二つ物語があるとされます。一つは問題にとらわれた物語、もう一つは問題へのとらわれから逃れるもう一つの物語です。

カウンセリングではこの二つの物語がせめぎ合う場に立ち合うことがあります。ナラティブセラピーでは後者の物語がより確実になるよう支援します。そこで活躍するのが「書き言葉」の力です。クライアントによって語られた解決につながる第一歩を、後日カウンセラーが「手紙」にまとめてクライアントに郵送するという手法や、クライアントが問題を見事に撃退したら「認定証」を発行する手法など、非常にユニークな実践をします。これらは文書実践と呼ばれます。文書とは文字で書き記されたものの総称です。ではなぜナラティブセラピーは文書を臨床に活用するという発想に至ったのでしょうか。

私たちの人生を振り返ってみてください。実は私たちの人生が変わる節目に文書が深く関与しているのです。我が国では子どもが誕生して14日以

内に役所に出生届という文書を提出することになっています。ヒトは出産において生物学的に誕生しますが、出生届によって社会の一員として登記され社会的にも誕生するのです。出生届という文書こそが社会的な身分の保障につながっているのです。文書は人生にお墨付きを与え、人生の方向性を大きく変える力を持っているのです。

合格通知、卒業証書、婚姻届、資格認定証、診断書、要望書、合意書、契約書、遺言書

これらの文書をたかが紙べらと言う人がいます。しかし口頭で伝えても信用が得られない事柄でも、一枚の紙べらが絶大な効果を発揮した場面に出くわしたことがあるのは、おそらく私だけではないでしょう。ナラティブセラピーは、悩めるクライアントの問題解決のために、文書の持つ力を最大限引き出し、活用しているのです。文書には、私たちの人生を変える秘めたる力が備わっています。「書き言葉」こそが人生をリアルに動かすのです。

皆さんは通信教育部において、文章を書く機会、文章の書き方を学ぶ機会に与っていると思います。それは時空を超えた無限の可能性を引き出し、あなたの人生を変える力を身に着けることと同義だと言えるのです。

あなたがレポート課題に追われ、文章を書くことの意義を見出せなくなったとしたら、ぜひ「ポケモンずかンドリル 小学1年生 かん字」の巻頭言を思い出してみてください。

引用参考文献

・阿辻哲次（監修）2023 「ポケモンずかンドリル 小学1年生 かん字」

小学館

- ・ White, M & Epston,D. 1990 Narrative Means to Therapeatic Ends.
Dulwich Centre Publications. (小森康永訳 2017 物語としての家族[新
訳版] 金剛出版)